

幼・保・小・中 一貫教育プロジェクト

城山保育園発 幼保小中一貫プロジェクト

自然や人との関わりの中で、健康でたくましく生きる力と、豊かな人間性を育てる。

園児が31人の小さな保育園ですが、友達と身体を触れ合い、ぶつけ合いながら、たくましく育ててほしいと願っています。

園庭が芝生になりました

6月に園児や保護者、地域の方々約140人が園庭に芝生の苗を4,000株植えてくださり、立派な芝生の園庭になりました。「転んでもきっと痛くないよ」「裸足で相撲もできるよ」と園庭を走り回る園児の話が弾みます。「どんな運動会になるのかなあ」と芝生の園庭で初めて行われる運動会に子どもたちはわくわくしています。



おじいちゃん達は、何でも知ってるね

毎月、いきいきクラブの方との交流をしています。いつも「かわいい」「かわいい」と見守りながら、いろいろなお話をしてくれます。



あいさつ運動

一人一人のあいさつを大切に、毎日しっかり取り組めるように“おはようカード”を作りました。



地域の人たちに「ありがとう」

いちご・びわ・もも・梅・ぐみ、畑にはえんどう豆・さつまいも・とうもろこし・枝豆・かぼちゃなど、様々な植物が植えられ、成長の様子、収穫の喜び、食する楽しみを満喫しています。

いちごは、毎年“いちご畑”を作ってくださいのご夫妻のおかげで毎日楽しめました。裏の畑は坂部のいきいきクラブの方たちが草を刈り、耕し、苗を植えてくれたものばかりです。地域の方のおかげで自然が味わえていることに感謝しています。

散歩に出掛ける近くの野原では、発見もいっぱい！そこでも近くの方が「何かを見つけたかい？」と温かく声をかけてくれます。

